

【特別セミナーの内容についての質問に対する回答（2023年10月11日実施）】

	質問	回答
1	SDSというのは、あらゆる業種においてもあるものなのか知りたいです。	化学物質の物理化学的性質や安全性にかかわる情報が盛り込まれています。業種には関係なく、化学物質を購入する際に要求すれば購入品に添付してくれるようになっていきます。しかし、情報は限定的ですので、不明な点は、毒性学の専門家に問い合わせるとよいと思われます。パワーポイントの後半にトリクロロエチレンの例がありますが、いかがでしょうか。
2	レギュラトリーサイエンスという言葉をもっと具体的に説明してほしいです。	直訳すると制御科学あるいは調整科学ではありますが、少しわかりにくいと思います。安全性の科学と理解していただいても結構です。昨年と今年のパワーポイントでもその流れを示しています。報告された科学的知見を用いて、リスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションを行い、環境基準値などを設定します。中部大学が目指しているリスク予防管理士はレギュラトリーサイエンスの中で重要な役割をになっています。有害物質による健康障害を予防するために必須の科学です。
3	キネティクス・ダイナミクスという言葉をもっと具体的に説明してほしいです。	キネティクスの日本語は動力学あるいは体内動態です。化学物質の吸収、分布、代謝、排泄を意味します。化学物質の標的臓器の毒性が現れる臓器の濃度を決定します。ダイナミクスの日本語訳はありません。標的臓器における毒性の強い活性代謝物の高分子タンパクへの結合遺伝子への作用を機序、すなわち毒性発現機序のことを指します。これらはレギュラトリーサイエンスを行う際に重要な情報となります。

\* 上記について更に詳細に学習したい場合は、下記アドレスまでご連絡ください。

地域連携センター : [chiiki@office.chubu.ac.jp](mailto:chiiki@office.chubu.ac.jp)